



ある朝

校長 中山 克彦

鹿児島市で出張の仕事があり、天文館の近くに一泊しました。パンとコーヒーを買い、公園で朝帰りの若者たちや餌を探し歩く鳩の姿を眺めながら食べた後、バスまでまだ時間があつたので「はいから通り」の辺りに行ってみました。



アーケードではあちこちで開店の準備をしていました。ある店の前には鰹節や芋、ボンタン漬けなど鹿児島県各地の特産物が並んでいます。奄美の黒糖もあり、観光客らしき人々が早くも品定めをしています。またある店の前ではワゴンに様々な多肉植物が並べられ、夫婦らしき二人がレイアウトをどうするか熱心に打ち合わせています。そのうちバンが徐行で入ってきて、段ボール箱に詰められた商品を次々と卸していきました。大きな声で献血を呼びかける人、先輩に教えられながらぎこちなくスクレーパーで路上をきれいにする人。そんなふうには人々が動く様子を見ていて、私は、我が市校の朝の何気ない光景に思いを寄せるのでした。



教頭先生は、みんなより少し早めに学校に着き、しゃきしゃきと歩きながら鍵開けをして回っています。M田先生、M谷先生、Y田先生、S川先生。みんな学校が好きな早起き鳥です。10分もたたないうちに職員室が(本校なりに)だんだんにぎやかになっていきます。今日の授業の段取り、パソコンで急ぎの文書作成、新聞の記事チェック、クロウサギ目撃の情報交換、畑がイノシシにやられていないかの確認、みんなで取り組んでいるウォーキングの話……。みんなばらばらに動いているようで、今日という一日をよりよいものになる準備とウォーミングアップを一緒に始めています。

そうこうしているうちに、市校の主人公たちが顔を見せます。毎朝のことなのに、いつもちょっとはにかみながら先生たちにあいさつをします。元気そうですがちょっとだけまだ眠そうにしています。しかし、徐々に学校モードに入った二人が魚に餌をあげたり放送室からアナウンスをしたりしていそいそ動き出し、市校の一日が始まるのです。

昨日は一日、その中に自分がいなかったことに少し寂しさを覚えつつ、市に帰るためバス停に向かって歩き出しました。

先日、詩人の谷川俊太郎さんが永眠されたことをニュースで知り、私が好きな右の「朝のリレー」という詩をあらためて読むことでした。そこで「あの朝」のことを思い出し、今回書いてみた次第です。

朝のリレー
カムチャツカの若者が
きりんの夢を見ているとき
メキシコの娘は
朝もやの中でバスを待っている
以下 省略

谷川俊太郎



校区合同文化祭大成功！！

10月20日(日)は、市中学校・校区合同文化祭を開催しました。生徒二人は、エイサー、三味線、ピアノ連弾、ダンスと多岐にわたって舞台を輝かせました。地域からは、女性部や壮青年団の舞台発表があり、多くの方々の作品もたくさん展示されました。まくら踊り、八月踊りといった伝統文化も体験でき、まさに市集落の皆さんと生徒と一緒に創り上げる文化祭、芸術の秋を彩るひとときとなりました。



市校の様子

何事にも挑む市中の生徒。経験を生かして日々成長しています。力を合わせて、声をかけあって頑張っています。

奄美市弁論大会



奄美市音楽発表会



アスリート授業(元日本代表来校)



ボルダリング体験



大島紬着付け教室

〔12月行事〕

- 6日(金) 先輩講話(住用小)
- 11日(水) 運動大好き“かごしまっ子”授業
(家庭教育学級)
学校評議員会
- 14日(土) 土曜授業
- 19日(木) ゆらおうタイム
- 20日(金) 薬物乱用防止教室
- 24日(火) 終業式

〔1月行事〕

- 8日(水) 始業式
- 9日(木) ゆらおうタイム
- 10日(金) 運動大好き“かごしまっ子”授業
- 11日(土) 立志記念講演会
- 15日(水) 調理の日
- 16日(木)~17日(金) 鹿児島学習定着度調査(2年)